

令和3年度 全日本私立幼稚園連合会

第35回東北地区私立幼稚園教員研修大会



<秋田大会> 第2次ご案内

令和3年7月吉日

東北各県私立幼稚園・認定こども園担当主管課長 様
東北各県私立幼稚園認定こども園設置者・園長・教職員 様

秋田県私立幼稚園連合会

会長 武田正廣
実行委員会委員長 渡辺丈夫

東北地区私立幼稚園教員研修大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため1年延期することになりましたが、最近の感染の状況並びに参加者に及ぼす影響等を考慮して、対面による研修会は難しいと判断し、リモートによる研修大会にすることになりました。

コロナ禍以前のような会場参加の研修会等が中止やリモートになる中で、東北大会秋田大会は何とか会場参加とリモート参加とのハイブリッド方式でできないかと検討を重ねながら準備を進めてまいりました。しかし、幼稚園や認定こども園でもクラスターが発生した現状から感染対策を徹底しても安全・安心な研修大会が保障できないことからリモートによる研修大会となりましたので、ご理解をいただきたいと思っております。

皆様が秋田に集い、実践研究を通して「東北は一つ」という強い絆で研修大会となることが望みだったので、コロナ禍においてもその気持ちを忘れることなく、心ひとつにして逆境を乗り越えていきたいと思います。

皆様方のたくさんのご参加により、より一層充実した研修の場となりますようにと願いつつ、ご案内申し上げます。

*** * 大 会 主 題 * ***

新しい時代を伸びやかに生きる

～社会に開かれた質の高い幼児教育を～

開 催 要 項

- 1 主 催** 全日本私立幼稚園連合会東北地区会
- 2 共 催** 一般財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
- 3 実 施** 秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会 秋田市私立幼稚園・認定こども園協会
- 4 後 援** 秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会
秋田県私立幼稚園 P T A 連合会 秋田市私立幼稚園 P T A 連合会
- 5 期 日** 令和 3 年 10 月 15 日（金）・16 日（土）
- 6 会 場** 10月15日（金） 運営委員会（リモート） 秋田ホテル
研究発表 7 園（リモート） 秋田ホテル
免許状更新講習 秋田ホテル
(県内希望者 会場集合、県内外リモート参加)
10月16日（土） 挨拶・記念講演（リモート） 秋田ホテル

7 日 程

本研修大会はキャリアアップ研修です。

		9:00	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	16:30	
15日 (金)		Zoom 接続	運営委員会		Zoom 接続	分科会	指導助言		終了
免許状更新	受付 Zoom 接続	講 座			昼食	講 座		試 験	
									了

		10:45	11:00	12:30	12:40
16日 (土)		Zoom 接続	開 会	記念講演	閉 会

記念講演は俯瞰図のカテゴリ※ (B6)

記念講演

保育における新と芯、そして不易と流行を考える



講師

汐見 稔幸（しおみ としゆき）氏

1947年 大阪府生れ

2018年3月まで白梅学園大学・同短期大学学長を務める。

東京大学名誉教授、日本保育学会会長、全国保育士養成協議会会長、白梅学園大学名誉学長、社会保障審議会児童部会保育専門委員会委員長、一般社団法人家族・保育デザイン研究所代表理事。

専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。21世紀型の教育・保育を構想中。保育についての自由な経験交流と学びの場である臨床育児・保育研究会を主催。同会発行の保育者による本音の交流雑誌『エデュカーレ』の責任編集者もつとめ、学びあう保育の公共の場の創造に力を入れている。

小西貴士氏らと21世紀型の身の丈に合った生き方を探るエコビレッジ「ぐうたら村」を建設中。

保育・幼児教育関係の最近の主な著書

『保育者論』2010年、改訂版2018年（ミネルヴァ書房、共編著）

『子どもにかかわる仕事』（岩波ジュニア新書）2011年（岩波書店 編著）

『よく分かる教育原理』 編著2011年（ミネルヴァ書店 編著）

『本当は怖い小学一年生』 2013年ポプラ新書（ポプラ社）

『子どもを「人間としてみる」ということ：子どもとともに保育の原点』 2013年佐伯胖編著（ミネルヴァ書房）

『保育のグランドデザインを描く：これからの保育の創造にむけて』 2016年（ミネルヴァ書房）

『「天才」は学校では育たない』 2017年ポプラ新書（ポプラ社）

『さあ、子どもたちの「未来」を話しませんか：2017年告示 新指針・要領からのメッセージ』

2017年 大枝桂子の共著（小学館）

『汐見稔幸 こども・保育・人間』（Gakken 保育 Books） 2018年 新田新一郎編 汐見著（学研）

『〈平成30年施行〉保育所保育指針 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 解説とポイント』汐見、無藤監修 2018年（ミネルヴァ書房）

『0・1・2歳児からのていねいな保育 全3巻』 2018年（フレーベル館）など

各会場案内（リモート研修）

No.	分科会テーマ	研究発表園	指導助言者	内 容
1	主体的・対話的で深い学びの実現 ※ (E4)	将軍野幼稚園	聖心女子大学 教授 河邊 貴子	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
2	子どもの心を動かす保育を考える ※ (E4)	秋田幼稚園	宮城教育大学 教授 佐藤 哲也	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
3	地域とのつながりを生かす ※ (F3)	幼保連携型 認定こども園 ウェルビューいすみこども園	宮城学院女子大学 教授 磯部 裕子	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
4	自然環境を生かした協同的な遊びと学びの実践 ※ (B3)	幼稚園型 認定こども園 追分幼稚園 附属追分ベビー園	福島大学 名誉教授 大宮 勇雄	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
5	幼小の円滑な接続のあり方 ※ (F1)	幼保連携型 認定こども園 外旭川わんわんこども園	秋田大学 教授 山名 裕子	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
6	学びの連続性を考える ※ (E2)	幼保連携型 認定こども園 聖霊女子短期大学 付属幼稚園・保育園	関東学院大学 准教授 三谷 大紀	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
7	園内研修の質を高める ※ (B6)	幼保連携型 認定こども園 あさひかわこども園	柴田学園大学短期 大学部 学長 島内 智秋	研究発表 質疑応答 研究協議 指導助言
8	幼児教育の最新事情と保育実践 「免許状更新講習」		(一財)全日本私立幼稚園児童教育研究機構 専務理事 加藤 篤彦	秋田ホテル 講義・協議・試験 (リモート参加 県内会場参加可)

(注) 表中の※印は俯瞰図のカテゴリ

第1 分科会

研究発表園
分科会テーマ

将軍野幼稚園
主体的・対話的で深い学びの実現

「子どもと共につくり出す「活動」と環境」を考える
～思いや考えを伝え合いながら主体的に遊ぶ姿を目指して～

所 在 地 〒011-0932
秋田県秋田市将軍野青山町11-18
電話：018-845-6724 FAX：018-845-6724
法 人 名 学校法人 加賀谷学園 将軍野幼稚園
創 創 S46.4.1
園 長 渡部 信子
規 模 園児数 113名 教職員数 17名
学 級 数 年少2・年中2・年長3



【園の特色】

本園は秋田市北部に位置し、昭和46年に開設されました。豊かな自然環境の中で、幼児一人一人の主体性を大切にした保育の充実を図り、幼児期にふさわしい保育の研究実践を重ねてきました。オープン保育を取り入れ、クラスや学年の枠にとらわれることなく活動を展開しています。子ども達の様々なサインを敏感に受け止め、好奇心と意欲を高める保育の充実に努めています。

【研究発表の趣旨概要】

子どもが自由に選ぶ遊びとクラス全体で取り組む活動の中で、様々な経験を積み重ね、子ども達が友だちや教師と思いを伝え合い、主体的に遊びをつくり出していく姿を目指しています。実際の遊びや活動の様子を振り返り、子どもの心の動きや教師の援助の意図を多様な視点から見ていくことで、よりよい援助や環境構成に繋げていきたいと思います。

第2 分科会

研究発表園
分科会テーマ

秋田幼稚園
子どもがこころ動かす保育を考える
「遊びを通してこころ動かし学び合う姿を育む」
～遊びの中でこころが動く姿を読み取り、学び合う姿を育むための教師の援助の在り方を考える～

所 在 地 〒010-0966
秋田県秋田市高陽青柳町13-31
電話：018-862-3542 FAX：018-862-1992
法 人 名 学校法人秋田キリスト教学園 秋田幼稚園
創 創 M38.1
園 長 名 小山 悅子
規 模 園児数 68名 教職員数 21名
学 級 数 満3歳1・年少2・年中1・年長2



【園の特色】

本園は、明治38年に創立し今年度で116周年を迎えます。「神を愛し、人を愛し、自然を愛する心を育む」三愛の精神を目標に掲げ、キリスト教保育の理念に基づき、遊びを中心とした保育の中で人格形成の基礎を培い、心身を育むための幼児教育を目指しています。子ども達一人一人が神さまから命を与えられ、愛されているかけがえのない存在として、その個性と人格をありのままに受けとめ、主体性をもって遊ぶことを大切にしています。

【研究発表の趣旨概要】

3年間の研究を通して、それぞれの学年における遊びの姿から、子どもの内面には今何が育っているのか、学び合う心を育むためには、どのような教師のかかわりや環境構成が必要なのか園内研修を中心に学びを深めてきました。子どものありのままの姿を受けとめ、願いをもって丁寧にかかわっていくことを大切に実践から学んだことを発表します。

第3 分科会

研究発表園 幼保連携型認定こども園 ウェルビューアイズみこども園
分科会テーマ 地域とのつながりを生かす
「園の垣根を越えた人・もの・事柄との
かかわりによる育ちを考える」

所 在 地 〒010-0817
秋田県秋田市泉菅野二丁目17-27
電話：018-896-7011 FAX：018-896-6482
法 人 名 社会福祉法人 いづみ会
創 立 H14.
園 長 名 三浦 裕美子
規 模 園児数 109名 教職員数 27名
学 級 数 0歳1・1歳2・2歳（満3歳含）1
年少1・年中1・年長1



【園の特色】

本園は、平成14年に福祉複合施設として開設した「ウェルビューアイズミ」内で保育園としてスタートし、平成29年に幼保連携型認定こども園に移行しました。福祉複合施設という特色を生かし、子どもも、高齢者も障害のある人もない人も、互いに幸せを感じられるようなふれあいを大切にしています。「心も体も元気 みんなと仲良しで 遊び大好きな子ども」を教育目標に、一人一人を尊重し、主体的な生活と遊びを通して成長していくよう努めています。

【研究発表の趣旨概要】

地域の資源を活用した交流は、他者をあたたかく受け入れたり、思いやりをもって接する豊かな心の育成につながったりすると考えます。様々な人やもの、事柄との主体的な関わりの土台となっている乳児期の愛着形成や、身近な大人を「安全基地」として自分の世界を少しづつ広げていく乳児期の育ちの大切さについても考えていきます。

第4 分科会

研究発表園 幼稚園型認定こども園 追分幼稚園 附属追分ベビー園
分科会テーマ 自然環境を生かした協同的な遊びと学びの実践
「五感を通して味わい、感じ、気付く芽を育む」
～園内の自然環境を生かして～

所 在 地 〒010-0101
秋田県潟上市天王字長沼5番地
電話：018-873-2611 FAX：018-873-5855
法 人 名 認定こども園 学校法人海山学園
創 立 S31.4.1
園 長 名 山本 新平
規 模 園児数 127名 教職員数 40名
学 級 数 満3歳1・年少2・年中2・年長1



【園の特色】

本園は、昭和31年に創設され今年で65年目を迎えます。秋田市と潟上市の境目に位置し幼稚園内も周辺地域も緑豊かで自然に恵まれており、当園の樹木に囲まれた園舎や広い芝生の園庭は知らず知らずのうちに子ども達を戸外への活動に導き豊かな情操を養う土台となっています。遊びを通じ、自然や人とたくさん関わるなかで子どもたちが感じたこと・考えたことを素直に表現することや、自らいきいきと活動する子どもの育成を教育目標とし、心豊かな子ども達の育ちを支えていきたいと考えています。

【研究発表の趣旨概要】

本園では自然環境を生かし保育者自身も感性を豊かにもち、心優しい子ども達の姿を求めて、子ども達の心が沸き立つような魅力のある保育環境を目指しています。

心優しく感性豊かな子どもの育ちを促すための自然環境とはどうあるべきなのか、自然環境を生かした保育をすすめるための保育者のあり方とは・・・。幼児の心に響く保育そのものを、自然を介して探っていくみたいと思います。

第5 分科会

研究発表園 幼保連携型認定こども園 外旭川わんわんこども園
分科会テーマ 「幼小の円滑な接続のあり方」
～見通しをもった生活や遊びを通して、
幼小の接続の視点から健康な心と体を考える～

所 在 地 〒010-0802
秋田県秋田市外旭川字梶ノ目534番地
電話：018-868-3400 FAX：018-868-6110
法 人 名 学校法人 外旭川学園
創 立 S54.12.21
園 長 名 村上 文子
規 模 園児数 158名 教職員数 42名
学 級 数 0歳1・1歳1・2歳1・年少2・年中2
年長2



【園の特色】

当園は、昭和54年創立、秋田市の北部に位置し、静かな住宅地にあり、通園バスの「わんわんバス」がこの地域のシンボルとなっています。子ども達が、安心・安全な緑豊かな広い園庭で、身近な自然と触れ合い、伸び伸びと体を動かし、健康な心と体を育んでいます。

『心やさしく元気なこども』を園目標とし、0歳児～5歳児までの一貫した教育・保育の実践、遊びを通じた様々な経験からの学び成長を全職員が支え、挨拶を通じた人間形成に努めています。

【研究発表の趣旨概要】

小学校へ円滑な接続をするために、自ら見通しをもち健康で安全な生活を送るための力が大切だと考え、これまで、年齢に応じた環境の構成や必要な経験を探り、具体的な様子を記録してきました。

一人一人の健康な心と体が密接に絡み合い、成長していく過程がどのように学びの芽生えとなり、「幼児期の終わりまで育ってほしい姿」につながっていくのか、見通しをもち遊びや生活するために必要な体験、環境構成のあり方を年長児の具体的な姿から研究発表します。

第6 分科会

研究発表園 幼保連携型認定こども園 聖靈女子短期大学付属幼稚園・保育園
分科会テーマ 「学びの連續性を考える」
～子ども理解を深め、遊びの過程から
学びの芽生えや育ちをみつめる～

所 在 地 〒010-0012
秋田県秋田市南通みその町5-3
電話：018-835-5692 FAX：018-838-1331
法 人 名 学校法人 聖靈学園
創 立 M41・11
園 長 名 仁村 由美子
規 模 園児数 110名 教職員数 32名
学 級 数 0歳1・1歳1・2歳1・満3歳1
年少1・年中1・年長1



【園の特色】

聖靈女子短期大学の付属園としてカトリック精神を基調に「光の子として歩みなさい」の聖句を学園のモットーとし、創立112年目を迎え、認定こども園として7年目を歩み続けております。

主体的な生活を保育のベースに、一人一人を尊重し心身共に健康で明るい調和のとれた成長を助長することを保育の目標としています。そばにいる大人も主体性をもち一つの環境として、また子どもと環境を創り出し、夢中になる時、遊びこむ時が「学びの時」と捉え、子どもの声に耳をすませ、「子どもってすごい」の数々に出会い、その姿を信じその姿に魅了されながら保育を紡いでいます。

また、付属園という立場を生かし、短大と付属高校の各部のボランティアの受け入れや、協同のチャリティー活動を通して連携し、地域とのつながりを続けています。周囲の支えをいただきながら、今を生きる子どもたちを真ん中に保護者と保育者が信頼を積み重ね、共に学び合い育ち合う＜遊びの庭＞を目指しております。

【研究発表の趣旨概要】

子ども達の連続している生活の中で、保育者は子どもが見ている世界を共にみつめ、遊びの過程を丁寧に読み取り、豊かな環境を共に創り出していく存在でありたいと考えます。日々の保育をベースに、子どもの「内面・経験」の理解を心がけ、保育者同士語り合いながら、子ども理解を深め、子どもと保育者が共に創り出す生活や明日につながる指導計画、保護者への発信の工夫等、取り組んでいます。

第7 分科会

研究発表園 幼保連携型認定こども園 あさひかわこども園
分科会テーマ 「園内研修の質を高める」
～一人一人に寄り添った保育をめざして～

所 在 地 〒010-0814
秋田県秋田市泉東町 8-56
電話：018-868-3700 FAX：018-868-3718
法 人 名 学校法人 秋田市旭川幼稚園
創 立 S37.7.7
園 長 名 北谷 尚美
規 模 園児数 202名 教職員数 43名
学 級 数 0歳1・1歳1・2歳1・満3歳1
年少2・年中2・年長2



【園の特色】

本園は、昭和37年に「創造・至誠・親切」を建学の精神として創立され、平成28年から幼保連携型認定こども園へ移行しました。その理念を継承し就学前の様々な経験やあそびを通して「からだづくり」「こころづくり」「考える力づくり」を3本柱とした、生きる力の土台づくりに努めています。

子ども達の意欲や知的好奇心を育み、主体的に生き生きと自己発揮できる環境づくりを目指して、0歳～5歳までの連続した育ちを捉え、一人一人の思いが受け止められる安心した環境の中で、自己肯定感が育まれる教育・保育に取り組んでいます。

【研究発表の趣旨概要】

生きる力の基礎を育み、支えていくために保育と園内研修のつながりを大切にしてきました。保育者の同僚性や専門性の向上、そして保育の質を高めるための園内研修を目指し、様々な方法を実践する中で公開保育の重要性や新たな課題が見えてきました。研究発表を通して、よりよい園内研修のあり方や課題解決の糸口を探っていきたいと思います。

第8 分科会

分科会テーマ 保育の計画と実践と評価
<免許状更新講習>
幼児教育の最新情報と保育実践

1 研修のポイント

午前中は講義を通して、幼稚園教育要領改訂の内容と、その背景を国内外の幼児教育や社会状況の変化から把握します。その上で、これから求められる幼児教育について実際の幼児の姿や保育につなげて考えていきます。

午後はグループワークの時間を通して、自園の保育とどのようにつなげられるかについて互いに意見交換しながら、学びを深めていきます。

2 会 場 秋田県内参加者で会場参加される方 「秋田ホテル 4階光琳の間」

〒010-0001 秋田県秋田市中通2-6-1

JR秋田駅西口より徒歩5分

TEL： 018-832-1111

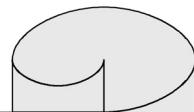
免許状更新講習について

第8分科会は免許状更新講習となっております。免許状更新講習を受講される方は、8月中旬に秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会のホームページに掲載いたします
「免許状更新講習の事前受講案内・申し込みについてのお知らせ」をご確認の上、大会参加を含めての手続きをお願いいたします。

- 1 講習題 「幼児期の最新事情と保育実践」
- 2 内容 幼児教育の最新事情と保育実践とをつなげて考える
- 3 講師 (一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 専務理事 加藤 篤彦 氏
- 4 日程 令和3年10月15日(金)
(1) 9:30~12:00 講義
(2) 13:00~16:30 グループワーク・発表・試験
○リモート(Zoom 試験は郵送による) 【定員50名】
○秋田県内の方は会場参加もできます(講師の先生はリモート) 【定員30名】
- 5 参加費用 6,000円
- 6 昼食 ホテルのレストラン以外は飲食禁止です。ホテル内及び周辺の
レストラン等ご利用ください。

<問い合わせ先>

学校法人高清水幼稚園育栄会 高清水幼稚園
〒011-0936 秋田市将軍野南1丁目1-20
TEL・FAX 共に 018-845-0781
E-mail tksmzy@cna.ne.jp



キャリアアップ研修について

第35回東北地区私立幼稚園教員研修大会に参加された方には、
大会終了後に研修レポートの提出をお願いします。
提出確認後に（一財）全日本私立幼稚園幼児教育機構からの
「受講シール」発行します。

東北地区会運営委員会

日 時：令和3年10月15日（金） 10時00分～12時00分
Z o o mでの開催となります。
詳しくは、近づきましたらお知らせします。
ご協力をお願い致します。

大会参加

申し込みのご案内

1. 参加費用

- | | |
|-------------------------------------|-----------|
| ◇15日（金）の各分科会及び16日（土）の記念講演 | 1名 4,000円 |
| すべてリモートでの参加になります。 | |
| ◇15日（金）の免許状更新講習及び16日（土）の記念講演 | 1名 6,000円 |
| 秋田県内の方は免許状更新のみ会場に参加可能です。（人数制限あり） | |
| ・免許状更新講習会場：秋田ホテル（旧秋田ビューホテル）4階「光琳の間」 | |

2. 申し込みについて

- ・秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会のホームページに直接お申し込みください。
ホームページアドレス <https://akishiyoren.jp>
- ・参加申し込み締め切りは8月27日（金）です。申し込み後、東武トップツアーズ(株)秋田支店の銀行口座に費用をお振込み頂き申し込み完了となります。振替手数料は各園のご負担にてお願いします。
- ・キャリアアップの対象になりますので個人名は必要になりますが、各園単位でお申込みください。
- ・請求書、領収書等が必要な方はお申し出ください。
- ・開催日10日ほど前に申込時にご登録いただくメールアドレスに分科会ごとにパスワードとIDを送信いたします。
- ・免許状更新講習に参加される方は8ページをご覧ください。
免許状更新講習も申し込みはできますが参加料は振り込まないでください。
参加料6,000円は後日請求いたします。

3. その他

- ・各自カメラ付きパソコンとハウリングを防ぐためイヤホンをご用意ください。
- ・ご登録頂く個人情報に関しては、第35回東北地区私立幼稚園教員研修大会（秋田大会）に係る目的以外での利用は行いません。個人情報の管理には万全の態勢で臨んでおります。
- ・お問い合わせは、FAXかメールでお願いします。

東武トップツアーズ(株)秋田支店 東北地区私立幼稚園研修大会係 担当 畠山博人
FAX 018-866-0177 メール : hiroto_hatakeyama@tobutoptours.co.jp



令和3年度 全日本私立幼稚園連合会
第35回東北地区私立幼稚園教員研修大会<秋田大会>



大会事務局

〒010-0951 秋田県秋田市山王4丁目4-14

秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会

T E L 018-863-1017 F A X 018-863-1160

E-mail akishiyoren@solid.ocn.ne.jp
